

1. 2 かび臭に関する調査

1. 2. 1 琵琶湖及び瀬田川のかび臭物質試験

淀川水質協議会では、昭和46年度よりかび臭の発生が予測される5月中旬から6月初旬の毎日、三井寺沖等西岸部を、また、かび臭発生 of 長期化傾向が現れた昭和58年度からは、5月中旬から10月下旬までの間、琵琶湖南湖の定点について週1～2回の調査を行ってきた。特に、昭和58年度以降、かび臭物質濃度を当日中に測定して連絡することにより、琵琶湖での状況を迅速に周知して各水道事業者のかび臭対策に役立ててきた。

平成13年度以降、かび臭の発生に関する調査は水源水質調査小委員会（平成26年4月に水源水質調査作業部会に名称変更）による水質調査の一環として行うことになり、5月から10月の間、唐崎沖、三井寺沖、山田港沖の3地点について琵琶湖水質調査時の毎月1回、瀬田川（瀬田川大橋地点）については、琵琶湖及び淀川本川水質調査時の毎月2回、かび臭物質濃度の測定を実施している。表-1には、平成29年度におけるかび臭物質の測定結果を示した。

表-1 琵琶湖・瀬田川におけるかび臭物質濃度（平成29年度）

月 日	ジェオスミン (ng/L)				2-MIB (ng/L)			
	唐崎沖	三井寺沖	山田港沖	瀬田川	唐崎沖	三井寺沖	山田港沖	瀬田川
5月11日	3	3	2	3	<1	<1	<1	1
5月17日				3				<1
6月7日	3	3	6	7	<1	<1	<1	<1
6月14日				7				<1
7月6日	6	11	4	7	2	2	2	2
7月19日				5				3
8月3日	6	12	8	6	4	3	3	2
8月16日				2				4
9月6日	6	7	5	6	3	3	5	3
9月20日				3				2
10月5日	3	<1	2	2	2	<1	4	3
10月11日				3				2

1. 2. 2 琵琶湖合同調査

淀川水質汚濁防止連絡協議会の琵琶湖・淀川生物障害等調査小委員会では、琵琶湖南湖合同調査を平成29年度は5月と9月に2回実施した。表-2は、当該調査におけるかび臭物質の測定結果である。

表-2 琵琶湖合同調査結果

採水日	項 目	平成29年5月26日		平成29年9月15日	
		ジェオスミン (ng/L) ()内GFBろ過後	2-MIB (ng/L) ()内GFBろ過後	ジェオスミン (ng/L) ()内GFBろ過後	2-MIB (ng/L) ()内GFBろ過後
1	琵琶湖大橋	1(1)	1(<1)	2(1)	2(2)
2	雄琴沖	—	—	—	—
3	雄琴沖中央表層	—	—	2(2)	4(3)
	雄琴沖中央下層	—	—	—	—
4	赤野井湾	5(4)	<1(<1)	3(3)	11(10)
5	唐崎沖表層	—	—	—	—
	唐崎沖下層	—	—	—	—
6	唐崎沖中央表層	5(3)	<1(<1)	2(2)	2(2)
	唐崎沖中央下層	3(3)	<1(<1)	—	—
7	三井寺沖表層	—	—	—	—
	三井寺沖下層	—	—	—	—
8	三井寺沖中央	—	—	—	—
9	山田港沖	5(3)	<1(<1)	4(4)	3(3)
10	膳所沖	—	—	—	—
12	瀬田川	6(3)	2(1)	4(3)	3(2)